

指定管理者制度導入施設 年度評価シート

評価年度

令和5年度

1 基本情報

公の施設名	橋本駅北口第1自動車駐車場他5施設
指定管理者名	タイムズ24・タイムズサービス・小田急ビルサービス共同企業体 (構成団体：タイムズ24株式会社、タイムズサービス株式会社、株式会社小田急ビルサービス)
指定期間	令和5年4月1日～令和10年3月31日
施設設置条例	相模原市営自動車駐車場条例
施設の設置目的	中心市街地の道路交通の円滑化を図り、市民の利便に資するとともに、都市機能の維持及び増進に寄与するため。
施設概要	橋本駅北口第1自動車駐車場、橋本駅北口第2自動車駐車場、相模原駅自動車駐車場 相模大野立体駐車場、小田急相模原駅自動車駐車場、相模大野駅西側自動車駐車場
施設所管課	都市建設局 土木部 路政課

2 管理実績

項目(単位)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
利用台数合計(台)	1,642,492	1,664,760	1,695,141				
利用料金合計(円)	728,295,500	721,996,750	825,646,652				
修正回転率(時間)	2.21	2.14	2.46				

3 成果指標の達成度

評価(5評価)	評価理由・委員会意見
B	新型コロナウイルス感染症が令和5年5月から5類感染症に分類され、経済活動等が活性化しつつあるものの目標値の達成はできなかったが、利用台数は昨年度と比較し増加している点は評価する。 また、達成度が90%以上100%未満であることから、B評価とするもの。

指標1

指標名(単位)	駐車場(指定管理施設合計)の年間利用台数(二輪自動車を除く。)(台)
指標式と指標の説明	4月1日から翌年3月31日までの1年間の利用台数

項目(単位)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
目標値(台)	2,046,452	2,046,452	1,730,000	1,730,000	1,840,000	1,840,000	1,850,000
実績値(台)	1,642,492	1,664,760	1,695,141				
達成度(%)	80.3%	81.3%	98.0%				

4 事業の実施状況

評価 (5評価)	評価理由・委員会意見
A	ドライブレッスンや子ども免許証発行イベントなど、今までにない取組を積極的に実施している。 また、独自に展開するロケーションサービスを通じて、CM撮影等の利用が増加している。こうした、新たな価値を創出し、市のシティプロモーションに貢献した点で評価できる。基準点に対する実績点の割合が100%以上125%未満であることから、A評価とするもの。

市が指定する事業

主な事業名	実施時期	内容・回数・参加者・効果等	評価
なし	-	-	

企画提案事業

主な事業名	実施時期	内容・回数・参加者・効果等	評価
なし	-	-	

自主事業

主な事業名	実施時期	内容・回数・参加者・効果等	評価
カーシェアリング事業	通年	全6施設に合計50台配置。当初30台で開始するが、利用が好調だったため追加で20台の増車を実施。市民の方だけでなく、来街者への新たな移動手段としても活用されている。	○
飲料等自動販売機事業	通年	橋本駅北口第1、橋本駅北口第2、相模原駅、相模大野立体に計15台設置。うち橋本駅北口第2を除く各物件に1台ずつ災害対応自販機を設置。相模大野立体についてはユニバーサルデザインの自販機を設置した。	◎
定期券販売時の地域還元キャンペーン事業（小田急ポイントサービス）	4月	構成企業である小田急ビルサービスの関係会社である小田急電鉄とタイアップし、新規定期契約者でかつ小田急ポイントカード所有者に対し1,000ポイント進呈キャンペーンを実施したが結果は3名という結果に終わってしまった。	○
ドライブレッスン	10月	相模大野西側と橋本駅北口第2で運転技術の向上・改善を促進し、クルマ・駐車場を安全にご利用いただく企画として実施。2日間で参加者は18名。参加者全員が利用後のアンケートで満足以上の回答をいただく。	◎
撮影ロケーションサービス	通年	構成企業で独自展開しているロケーションサービス誘致のサイトに相模大野立体を掲載した結果、8件のロケ誘致に成功。クレジット欄に市営駐車場の名前を掲載した他、サイトに撮影実績を掲載することで相模大野立体駐車場の知名度向上につながった。	◎
子ども免許証発行イベント	10月	相模大野立体にて交通安全啓発及び顧客満足の向上を図るため、当該駐車場の施設利用者や施設関係者、近隣住民向けに子ども免許証発行イベントを実施。20組の方にご来場いただき、27枚発行した。	○
さがみはらファングッズ販売事業	通年	さがみはらみんなのシビックプライド条例等の理念を具体化する取り組みとして、各駐車場の窓口で「さがみはらファングッズ販売」を実施するもの。現時点で、社内外の調整に時間を要し、実現に至っていない。	△

5 利用者の満足度

評価 (5評価)	評価理由・委員会意見
S	手書きでの回答のみではなく、QRコードを介した回答方法を準備するなど、WEBでの回答方法も可能とすることで、回答の機会を増やした点は評価できる。 利用者満足度の目標値に対する達成度が110%以上であることから、S評価とするもの。

利用者満足度調査	
調査手法/サンプル数	利用者へのアンケート調査を実施。(WEB上及び現地係員にてアンケート用紙配布) 期間：令和5年12月1日～令和6年2月29日まで 回答数：1,416 (WEB：337、紙：1,079)
目標値の基準	「総合的な満足度」の設問のうち、「満足」、「どちらかといえば満足」と回答した方の割合

項目 (単位)	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
目標値 (%)	80.0	80.0	80.0				
実績値 (%)	89.0	90.2	88.4				
達成度 (%)	111.3%	112.7%	110.5%				

その他の取組		
取組事項	時期	取組内容
コンタクトセンターによる24時間365日対応可能な体制	通期	構成企業グループ内のコンタクトセンターにより現地係員のいない時間帯でもお客様の意見聴取を可能とする体制を構築している。
メールマガジンの配信	12月	アンケートの回答数向上のため、過去に相模原市営駐車場を使用したことのあるタイムズクラブ会員に向けてWEB版アンケートを配信。配信翌日に71件の回答があり一定の効果が見られた。

6 施設の経営状況

評価 (5評価)	評価理由・委員会意見
S	本体事業収支、自主事業収支ともに黒字であり、団体本体の経営状況に特段の問題はないため、健全な経営がなされており、S評価とするもの。

施設の収支概要		※直近3年間について記載 (千円)		
項目		令和3年度	令和4年度	令和5年度
収入 (a)		343,253	368,586	840,647
指定管理料		305,751	313,016	0
利用料金収入		36,416	36,100	825,647
その他の収入		1,086	19,470	15,000
支出 (b)		328,293	342,205	830,013
人件費		138,753	132,703	129,839
施設管理経費		157,946	177,657	191,639
本社管理経費		30,000	31,355	36,000
その他の支出		1,594	490	0
納付金		0	0	472,535
本体事業収支 [(a)-(b)] (c)		14,960	26,381	10,634
自主事業収入 (d)		2,825	2,777	18,794
自主事業支出 (e)		709	644	3,715
自主事業収支 [(d)-(e)] (f)		2,116	2,133	15,079
全体収支 [(c)+(f)]		17,076	28,514	25,713
備考	令和5年度から利用料金制に変更。			

団体の財務状況	団体本体の経営状況について特段の問題はない。
---------	------------------------

7 管理業務の履行状況

検査方法	市チェックリストに基づき、指定管理者へのヒアリング及び現地確認により検査を実施 (令和5年度分の報告書等を確認)
実施時期	令和6年3月15日

検査項目	確認結果	備考
管理業務	適正に実施	
危機管理	適正に実施	
人員配置・地元活用	適正に実施	
現金管理	非該当	窓口で現金を取り扱っておらず、現金受払簿が存在しないため
会計・経理	適正に実施	
情報セキュリティ	適正に実施	
情報公開・個人情報保護	適正に実施	
市への報告事項・事前承認等	適正に実施	
加点事由	具体的内容	

8 ウェブアクセシビリティ

ホームページの作成	有
-----------	---

ウェブアクセシビリティの取組項目	取組状況
機種依存文字を使っていない。	○
ページ内の文字の大きさを変えることができる。	○
単語の途中にスペースや改行を入れていない。	○
ページ内容を的確に表しているタイトルが付いている。	○
ダウンロードできるファイルには、ファイルの種類とサイズを記載している。	×
画像には、代替テキスト等を付与し、支援技術利用者にも適切な代替情報を提供している。	○
背景色と文字色にコントラストを確保するなど、色使いに配慮している。	○
その他取り組んでいること	

9 指定管理者の自己評価

当共同企業体が指定管理者として管理して最初の年度だったが、円滑に運営管理が出来たと考えている。利用料金収入においては合計825,646千円と前年度より103,649千円増額（前年比114%）となった。これにより当初想定よりも多く追加納付金を支払うことができた。新型コロナウイルスの影響が少なくなり、外出する機会が従前より多くなったことが増収の大きな要因ではあるが、それだけではなく各駐車場の看板のリニューアルをはじめ、料金変更やキャッシュレス決済導入による駐車場の利便性を向上させたことでより一層の増収を達成できたものと自負している。

また、市営駐車場におけるカーシェアリングの本格展開やドライブレッスンを始めとした駐車場の付加価値を高める企画も実施し、今までよりもより一新された市営駐車場運営が実現できたのではないかと考えている。

今後も、駐車場利用者や市民の方に便利で快適な駐車場サービスを提供していくとともに、引き続き駐車場の適正な維持管理と運営に努めていく。

10 所管課意見

指定管理期間の初年度で切り替えに伴う施設の工事等があったが、駐車場の運営を止めることなく、キャッシュレス決済機器の導入や看板のリニューアルを行っていただいた。

利用台数、利用料金ともに昨年度から増加しているが、特に、利用料金については昨年度から約1億円の増加となっている点は評価できる。新型コロナウイルス感染症の影響が小さくなってきているところではあるが、24時間最大料金制度やパークアンドライド割引の導入等、共同企業体としての経営努力の成果と認識している。

また、窓口で現金を取り扱わなくなったことや大口の回数券の購入方法の変更など、利用者にとって大きな変更点も多々あったと承知しているが、丁寧な説明により、大きなクレーム等が発生することなく安定した運営が行われた。

さらに、順位付けを行った上での施設修繕も大変評価できる。中でも、相模大野立体駐車場の1Fにあるバリアフリートイレは全面的にリニューアルされ、利用者満足度の向上に大きく寄与したものである。また、施設照明のLED化を積極的に進め、環境への配慮や施設の明度向上に寄与しただけでなく、光熱水費が昨年度から約2千4百万円削減された点は評価できる。

次年度以降も継続して安定した運営に努め、市民から選ばれる駐車場運営に努めていただきたい。

11 選考委員会意見

自動車駐車場の指定管理運営については概ね良好に履行されているといえる。

成果指標の達成度については、目標値の達成には至らなかったが、利用料金の実績は大きく増加しているため、来年度に向けて目標値を達成できるよう、引き続き様々な工夫を凝らし、経営に努めていただきたい。

事業の実施状況については、自主事業のドライブレッスンやこども免許証発行イベントなど、新たな取り組みを積極的に実施された。また、独自の撮影ロケーションサービスを導入し、相模大野立体駐車場がCMなどの撮影地として利用される回数が増加したことや、シェアカーの利用台数を拡大したことなど、駐車場の付加価値を高めた点が評価できる。

利用者の満足度については、WEBでのアンケートを実施し、回答する機会を増やした。また、アンケートの結果についても、概ね良好な意見が寄せられS評価となった。実際の利用者の声は非常に大きな意味をもつため、アンケートを実施しただけで終わらせるのではなく、アンケート結果を丁寧に分析し、効果的な施策に繋げていけるように期待したい。

施設の経営状況について、本体事業収支、自主事業収支ともに黒字であり、団体本体の経営状況に特段の問題はないため、健全な経営がなされていると言える。

管理業務の履行状況については、履行管理チェックシートを基に市が現地調査を実施した結果、いずれの検査項目についても適正に実施されていることが確認できた。

また、基本納付金の4億3千万に加え、利益が出たことにより追加の納付金として大きな金額を市に還元した点は大変評価する。

相模原市営駐車場という公共の駐車場を運営しているという重みを受け止めつつ、引き続き誠実な業務の遂行に努めていただきたい。

